

平成25年度日本小児保健協会 第1回保健師のための乳幼児健康診査技能講習会

皆様方もご承知の通り現代の課題である児童虐待は増加の一途をたどり、また、発達障害児への対応を求められる機会も多くなってきています。その中で、母子保健事業の担う役割は大きく、特に乳幼児健診は大きな比重を占めています。当協会と日本小児科学会、日本小児科医会は、乳幼児健診の重要性に鑑み、医師、保健師をはじめとして母子保健に関わる人材の育成に努め、乳幼児健診の質の向上を目指しております。このたび第60回日本小児保健協会学術集会の開催にあわせ、乳幼児健診に携わる保健師の皆様方の研鑽に寄与するために技能講習会を企画致しました。この講習会で得られたことを日々のご業務にお役立てていただきたく、ご受講のほど宜しくお願い申し上げます。

公益社団法人 日本小児保健協会 会長 岡田 知雄
同 企画担当 秋山千枝子

日 時：平成25年9月26日（木） 13：50～16：30（日本小児保健協会第60回学術集会開催時）

開場13：30 開演13：50～16：30

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟レセプションホール I

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 電話 03-3469-2525 (<http://nyc.niye.go.jp/>)

対 象 者：保健師、看護師

主 催：日本小児保健協会

参 加 費：無料

定 員：80名（定員になり次第締め切らせていただきます）

申込方法：別紙申込書をFAX、または電子メールにてお受付いたします。

電子メールの場合は、件名「第1回保健師のための乳幼児健康診査技能講習会申込み」とし、事務局

jsch-soc@umin.ac.jp までお申込みください (<http://www.jschild.or.jp/> HPに申込用紙フォーマットあり)。

*後日、メール・FAXにて受付通知書をご返信いたします。

《 プ ロ グ ラ ム 》

- | | | |
|-------------|---------------------------------------|--|
| 13：50 | 開会挨拶 日本小児保健協会会長 岡田 知雄
座長 帝京大学 渡辺 博 | |
| 14：00～14：30 | 乳幼児健康診査の意義
(質疑応答5分) | 東京大学 岡 明 |
| 14：35～15：05 | 発達障害児に対する健診の役割
(質疑応答5分) | Rabbit Developmental Research 代表 平岩 幹男 |
| 15：10～15：40 | 虐待防止に対する健診の役割
(質疑応答5分) | 東京都福祉保健局 笹井 敬子 |
| 15：45～16：15 | 健診情報の利活用と精度管理
(質疑応答5分) | あいち小児保健医療総合センター 山崎 嘉久 |
| 16：20 | 閉会挨拶 日本小児保健協会副会長 大西 文子 | |

(敬称略)

公益社団法人 日本小児保健協会 事務局

〒112-0004 東京都文京区後楽1-1-5 第一馬上ビル9階

TEL：03-3868-3093 FAX：03-3868-3092

E-mail：jsch-soc@umin.ac.jp

当日連絡先：080-9029-1452

